

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【公開番号】特開2005-220127(P2005-220127A)

【公開日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2005-032

【出願番号】特願2004-382707(P2004-382707)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/06

A 6 1 K 7/11

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月30日(2005.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

組成物の全質量に対して50質量%を越える水を含む化粧品として受容可能な媒体中に、少なくとも一つの弾性のあるカチオン性ポリウレタンを含む、スタイリング化粧組成物。

【請求項2】

弾性のあるカチオン性ポリウレタンが本質的に以下からなることを特徴とする、請求項1に記載の組成物：

(a1)活性水素を含む少なくとも二つの反応性官能基を含む少なくとも一つの第3又は4級アミンから誘導するカチオン性単位、

(a2)活性水素を含む反応性官能基を末端に有し、示差熱分析で測定して10より低いガラス転移温度(Tg)を有するノニオン性ポリマーから誘導するノニオン性単位、

(a3)任意の、活性水素を含む少なくとも二つの官能基を含むノニオン性モノマー化合物から誘導するノニオン性単位、及び

(b)少なくとも一つのジイソシアナートから誘導する単位。

【請求項3】

弾性のあるカチオン性ポリウレタンが少なくとも二つのガラス転移温度(Tg)を有し、これらのTgの少なくとも一つが10より低く、少なくとも他方の一つが20に等しいかそれより高いことを特徴とする、請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

弾性のあるカチオン性ポリウレタンが5質量%～95質量%、好ましくは20質量%～90質量%、特に35質量%～85質量%の即時回復を有することを特徴とする、請求項2又は3に記載の組成物。

【請求項5】

カチオン性単位(a1)を活性水素を含む二つの反応性官能基を含む少なくとも一つの第3又は4級アミンから誘導することを特徴とする、請求項2ないし4のいずれか1項の記載の組成物。

**【請求項 6】**

ノニオン性単位( a 2 )を形成するポリマーをポリエーテル、ポリエステル、ポリシロキサン、エチレンとブチレンとのコポリマー、ポリカーボネート及びフルオロポリマーから選択することを特徴とする、請求項 2 ないし 5のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 7】**

単位( b )を以下から選択するジイソシアナートから誘導することを特徴とする、請求項 2 ないし 6のいずれか 1 項に記載の組成物：メチレンジフェニルジイソシアナート、メチレンシクロヘキサンジイソシアナート、イソホロンジイソシアナート、トルエンジイソシアナート、ナフタレンジイソシアナート、ブタンジイソシアナート及びヘキシリジイソシアナート。

**【請求項 8】**

存在してもよいノニオン性モノマー単位( a 3 )を形成するノニオン性化合物をネオペンチルグリコール、ヘキサエチレングリコール及びアミノエタノールから選択することを特徴とする、請求項 2 ないし 7のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 9】**

ポリマーの全質量に対して、単位( a 1 )は 1 質量 % ~ 90 質量 %、好ましくは 5 質量 % ~ 60 質量 % 存在し、単位( a 2 )は 10 質量 % ~ 80 質量 %、好ましくは 40 質量 % ~ 70 質量 % 存在し、かつ単位( a 3 )は 0 ~ 50 質量 %、好ましくは 0 ~ 30 質量 % 存在し、単位( b )は、単位( a 1 )、( a 2 )及び( a 3 )の合計に対して本質的に化学量論量で存在することを特徴とする、請求項 2 ないし 8のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 10】**

組成物が追加の固定ポリマーを含むことを特徴とする、請求項 1 ないし 9のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 11】**

組成物が増粘ポリマーを含むことを特徴とする、請求項 1 ないし 10のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 12】**

組成物が界面活性剤を含むことを特徴とする、請求項 1 ないし 10のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 13】**

組成物が少なくとも一つの真珠光沢剤又は不透明化剤を含むことを特徴とする、請求項 1 ないし 12のいずれか 1 項に記載の組成物。

**【請求項 14】**

組成物の全質量に対して 50 質量 % を越える水を含む組成物における、少なくとも一つの弾性のあるカチオン性ポリウレタンの、毛髪を形成し又は保持するための使用。